

POWER!



2016年
7月
vol. 46

平成28年(2016年)
7月20日発行

発行所 ● 日本薬剤師連盟
〒160-0004
東京都新宿区四谷4-3
四谷トーセイビル2階
TEL (03) 3225-3100
FAX (03) 3225-3200

発行月 ● 隔月(奇数月)発行

<http://www.yakuren.jp>



藤井基之氏、再選を果たす!



藤井もとゆき氏が十四万二千三百三十二票、十三位(当選者十九名中)で再選され、参議院で唯一の薬剤師議員の議席を守りました。会員をはじめ、薬業関連団体、福祉関連団体などのご支援、そして、若手薬剤師に加えて選挙権が十八歳以上となり薬学生も加わり、その「POWER」を集めた結果にほかなりません。また、ネット選挙に取り組みなど、将来に向けての後援会活動・選挙活動のあり方も試行されました。

開票作業始まる

平成二十八年七月十日(日)第二十四回参議院議員選挙の投票が行われ、即日、二十時から開票作業が始まりました。藤井もとゆき選挙事務所には、会員と共に多くの支援団体の方々が集まり、選挙速報のテレビに見入った。

未明の当確

それから待つこと二時間、四時十五分NHK総合テレビの右下に「藤井もとゆき当確」の映像が映った!一斉に立ち上がり、拍手の渦となり、互いに、戦い抜いた思いが浮かび、満面の笑みをもって、当選の喜びの声を上げた。「おめでとう」

(4面に続く)

次々に、日本薬剤師連盟が推薦した参議院選挙区立候補者の当確が伝えられる中、唯一の日本薬剤師連盟の組織内候補者「藤井もとゆき」の名前がなかなか出てこない。全国比例区選挙は、自民党候補者名もしくは自民党(自由民主党)と書いた投票総数により、当選枠人数が決まる。さらに、候補者名得票数順に順位が付けれられ、上位から当選が決まる。支援者の会話から、当選枠人数とその順位が判明しなければ、当確が出ないことを知りつつも「何とかならないのか!」という思いが募っているのが分かる。

待ち望む支援者、日付が変わった十一日(月)二時二十分、朝日新聞デジタルが当確を伝えた。一瞬、どよめきが起る。しかし、拍手はない。NHK総合テレビは沈黙したままだ。



為せば成る!

風力計



日本薬剤師連盟
副会長 石井 甲一

7月11日の未明、当選確実のテロップがテレビ画面に流れ、拍手と万歳の風が沸き上がる中を、マイクの準備のため、多くの支援者をかき分けて足を運ぶ自分、意外と冷静であることに気づいていました。むしろ、この勝利の間まで、選挙活動に集中することができ、出来ることをすべてやり遂げることが出来たという満足感があったための落ち着きであったのではないかと思っています。

ゴールデンウィーク明けから、選挙準備が本格化し、都道府県薬剤師連盟の皆さんや支援団体の皆さんとの打ち合わせや情報交換を繰り返し、万全を期して6月22日の出陣式を迎えることができました。全国の会員や支援者とともに、選挙対策本部においても18日間わたる選挙戦に立ち向かう体制を整え、混乱なく選挙活動が進むことを願い、毎日の活動を展開することができました。

本部には、多くのボランティアが集まり、電話作戦、選挙はがきの整理と投函、2台の街宣車による街宣活動の支援、激励に駆けつけてくれる支援者への対応等、さまざまな動きに対して、冷静沈着そして明るく楽しく本部活動を展開できたと思います。街宣車や候補者から届く写真や動画を、遅れることなくHPにアップする作業も楽しめました。一日の活動の締めくくりにあっても、泣き顔も苦しい顔も見ることなく笑顔で行うことが出来ました。

いつも勝利を信じて戦った18日間は、楽しい思い出となった人生の「コマ」になりました。皆さんと心一つになれば「為せば成る」ことを実感できた瞬間をありがとうございます。



「どう！」「良くやった！」と声が飛び交う。テレビに見入っていた山本信夫選挙対策本部長がすっと立ち上がりマイクを握った。そして深々と頭を下げて「ありがとうございます。」と御礼を述べた。引き続き、松本純衆議院議員が「当選を信じていた。これだから、選挙はやめられない。とにかくおめでとう。」と勝戦のお祝いを述べた。とかしきなおみ衆議院議員(厚生労働副大臣)がお祝いを述べているときに藤井もとゆき氏の登場となった。

藤井もとゆき

◆第24回参議院議員通常選挙 藤井もとゆき候補者 選挙結果

Table with 4 columns: 都道府県名, H28得票数, 都道府県名, H28得票数. Total votes: 142,132.

◆第24回参議院選挙(平成28年7月10日)

Table with 5 columns: 順位, 当落, 候補者, 肩書, 得票数. Total votes: 142,132.

当選報告会

午後1時から当選報告会が開催された。改めて支援者が集まり、藤井もとゆき

して実現したい。皆様と共にやらせて戴く事をお誓いします。」と挨拶した。山本選挙対策本部長らが藤井もとゆき氏と並び、岩本日本薬剤師連盟副会長兼幹事長が首頭をとって、万歳三唱となった。選挙事務所を出ると、朝日が昇っていた。普段交通量の多い新宿通りに、車はほとんど走っていない。快晴の中、この清々しい思いが残ることだろう。



き氏の当選報告の後、六月二十二日(水)に品川プリンスホテルで行われた出陣式の時に当選達磨の左目に墨が入れられてから二十日後、右目に墨が入った。

「これまで」と「これから」

この六年間、若手薬剤師を育てつつ、この日の勝利のために準備をしてきた。山本新体制となり、新たな歩みを始めようとしたとき、小田利郎前日本薬剤師連盟副会長兼幹事長がこの世を去り、2年後の今年、同じ命日(二月九日)に渡邊徹藤井もとゆき秘書(前日本薬剤師連盟

もとゆき Report 藤井もとゆき 国会レポート

薬剤師・薬学博士 前文部科学副大臣・参議院議員 藤井もとゆき



参議院議員3期目の当選

第24回参議院議員通常選挙は7月10日に投開票が行われ、無事3期目の当選を果たすことが出来ました。私は夜8時頃から東京四ツ谷の選挙事務所近くにて、NHKの開票速報を固唾を飲んで見守っていました。全国比例候補の当確報道が出るなか、「藤井基之当確」は日付の変った11日早朝に打たれ、吉報を待ち望みお集まりいただいた多くの支援者の皆様とともに、万歳三唱をして歓びを分かち合いました。今回の選挙では、昨年秋まで文部科学副大臣を務めていたこともあり、実質的に活動を開始できたのは昨年末からと短期間での戦いとなりましたが、国会開会中という制約もあって思うに任せない状況が続いていました。6月1日に通常国会が閉幕してようやく本格的な臨戦態勢に入り、広島県を皮切りに重点地区10都道府県の都市部を中心に支援者の皆様や支援団体への挨拶回りをさせていただき、公示日を迎えました。初日は東京品川プリンスホテルでの出陣式で決意を

新たに、東京都内の社会福祉施設などで支援を訴え、18日間に及び選挙戦をスタートしました。その後は全国各地を可能な限り廻り、締め切りは東京葛飾区のJR亀有駅前で地元衆議院議員や都議会議員、区議会議員の方々の応援も受け、山本選挙対策本部長とともに街頭演説を行い、マイクを納めました。参議院議員3期目となるこれからの6年間、医療や介護など社会保障の充実を進め、誰もが安心して心豊かに暮らせる社会を築いていくことが、政治家の私に課された大きな使命と認識し、皆様方から頂いた熱い思いを胸に国政の場でしっかりと仕事していくことをお誓いいたします。消費税率の引き上げが先送りされたなかで、再来年には医療と介護の同時改定が行われます。社会保障費の財源確保と財政の健全化を如何に両立させていくか、しっかりと議論していきたいと思っております。今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

編集後記

日本は、言うまでもなく民主主義国家です。また、ギネスブックに登録されている世界で最も古い国でもあります。その長い歴史の中にあつて、戦国時代と云われる内戦の時代も経験しました。そして、明治維新、太平洋戦争終戦は、日本の社会に大きな変革をもたらしました。こうした歴史を経て、日本の平和国家と民主主義は、世界に類が見られないほど成熟し、少産多死時代を迎えて、国民にとって最大の関心事は「社会保障」になっていきます。フランスの哲学者ヴォルテールは、「私は貴方の意見に反対だ。だが、貴方がそれを主張する権利は命をかけて守る。」という格言を残しています。この度の選挙において自由民主党は、参議院で単独過半数を得ました。参議院 衆議院において、憲法発議に必要な3分の2を自・公で確保しました。

日本は、少数意見を完全否定してしまうほど、愚かな国ではありません。ヴォルテールの格言を活かしていくために、正確で適正な情報を得て、国民自らが理性的判断をすることが求められる時代になったのではないのでしょうか。このことを思考するのは「人」です。いま、薬剤師においても大きな意識改革が求められていると思えます。社会が薬剤師・薬局に求めているのは「かかりつけ」という言葉です。「人」と「人」が信頼関係を構築し、そこに、初めて「薬剤師」と「患者」の心の結びつきが生まれるということも考えながら、今回の選挙結果も踏まえて、薬剤師の将来像を考えていきたいと思っています。

広報委員

- 安東 哲也、石井 甲一、鳥海 良寛、大澤 泰輔、大原 整、榑方 絢子、近藤直緒、美根本 陽充

(Y・T)